

(平成 30 年 9 月 20 日 発表)

清水港開港 120 周年 連携事業

「第 19 回北東アジア港湾シンポジウム」 が
 静岡では初開催となります！

◆ アピールポイント	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 日本、中国、韓国三カ国が持ち回りで毎年開催している北東アジア港湾局長会議にあわせ開催し、港湾に関する最新の情報と経験を交換し、相互の友好関係を深めます。 ➢ 2019年8月4日に迎える清水港開港120周年との連携事業として“みなと”を通じた“まちづくり”をテーマに最新動向を共有するとともに、国際海洋文化都市を目指す清水港について、広くPRします。 ➢ 参加費“無料！”(レセプション有料とともに、要事前申込)
◆ 日時・期間	平成30年11月14日(水) 14時から18時 ※①撮影可：シンポジウムでは、プレス席を用意いたします。 当日受付までお越しください。 ②シンポジウム及びレセプションの申込は、別紙申込表です。
◆ 場 所	日本平ホテル1階 ボールルーム「日本平」 (静岡市清水区馬走 1500-2)
◆ 内容など	<プログラム> ●14:00 開会 ●14:20 シンポジウム(テーマ：みなとまちづくり) 第1部：「海を核としたまちづくり」 (日本) 福山大学生命工学部教授 <small>たかだ こうじ</small> 高田 浩二 (中国・韓国)：未定 第2部：「自然、景観、文化との共生」 (日本) 東海大学海洋学部教授 <small>ひがし けいこ</small> 東 恵子 (中国・韓国)：未定 ●17:35 特別講演 「清水港の明るい未来」 (講師) 静岡県副知事 <small>なんば たかし</small> 難波 喬司 (参考) 18:30 レセプション
◆ 対象・人数	会場規模 200名

別紙資料 (有)・無

ぜひ取材をお願いします

【問合せ】	海洋文化都市推進本部 交流グループ 電話 054-354-2344
--------------	--------------------------------------